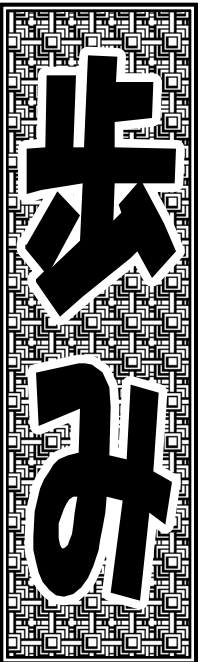


19春闘関西地本第一回集団統一交渉（要求提出）

労働環境と条件の向上で 魅力ある産業の構築を！ 基本給一律2万円 65歳定年延長



2019.3.25
NO.628号
全港湾関西地方
阪神支部
大阪市港区築港
1-12-27
06-6574-8424
078-303-0800
全港湾は一人
でも入れます



関西地本統一集団交渉（要求提出）に臨む組合員

2月25日、アートホテル大阪ベイタワーに於いて関西地本第一回集団統一交渉（要求提出）が行われました。

はじめに関西地本大野委員長より、日本の就労状況や昨年末より続いた労災死亡事故について話され、「危険な職種であるのにも関わらず低賃金で、若者が来ない状況になっている。このような仕組みを変える為にも魅力ある環境を作らなければならない」と話されました。

その後2月28日に行われる予定であった24時間ストライキに関して、「本来であれば港湾荷役をする場合は事前協議が必要であったが、沖縄で自衛隊の車両を積んだ船が強行荷役を行った為に、事前協議制度が形骸化される」とし、さらに「日本港湾協会と全国港湾で団交を行った際にストを回避するような対応を示さなかった為、全港ストライキを行うことになった」と詳細を話されました。

最後に日港協が独禁法に抵触すると主張する産別最低賃金の協定や港湾年金について話され、「これらは、労働環境と条件が他産業に負けないように、魅力ある港湾を作る為の要求である」と告げられました。続いて、関西地本の藤崎書記長より全港湾中央本部

の統一要求である基本給一律2万円と65歳定年延長の説明と、関西地本が要求している内容について趣旨説明を行いました。

「見える・聞こえる」 春闘早期・組織拡大・宣伝行動 強化へ

2月25日早朝、関西地本の第一回集団統一交渉開催日にあわせて、阪神支部の「見える・聞こえる春闘早期宣伝行動」として、大阪は南港ATCと大阪港、神戸は三宮マルイ前、元町、神戸市役所前の5か所において、各地域の組合員が春闘宣伝ビラを配布し訴えを行いました。

3月18日、25日の両日も集団交渉にあわせてビラ配りが行われます。春闘課題を訴えたビラが一人でも多くの人の目に触れることを願います。

今後も港頭地域での大規模組織拡大宣伝行動も予定しており、今春闘も大幅賃上げ実現と組織拡大に向け



南港ATCにて

いて、2016年に合意した協定書から3年毎に見直すという前提に則り、今回も小委員会交渉にて進めていくことを伝え、団体交渉を終えました。

て、旺盛に運動を行う決意で阪神支部全体の取り組みを進めていきます。



三宮マルイ前にて

「黒つぶいつなみでした。小さかった」（小2、仙台市）、「へドロが乾燥して、粉じんが

下記日程で、運動会が開催されます。
各分会組合員の方は、奮ってご参加ください。
「第54回 神戸港湾 港ぐるみ家族ぐるみ運動会」
日程：4月14日(日)
10時00分開始（雨天中止）
場所：神戸メリケンパーク

「淡路の教訓である。」「呼吸器疾患は阪神・淡路大震災の際にも多発した。高齢者を中心に肺炎が相次いだ。アスベスト（石綿）が含まれている瓦礫（がれき）もあった。倒壊家屋や処理場の近くを、マスクもつけず奔走していた人々の姿を思い出す。吸い込んでから十数年から50年後に被害を起す。そのリスクはいくら強調してもすぎることはない。阪神

阪神支部19春闘決起集会

安倍改憲は必要がない！ という事実

3月2日神戸市勤労会館で阪神支部19春闘決起集会を開催しました。

はじめに、阪神支部を代表して岡山委員長からあいさつがあり、情勢の報告や2月28日に予定されていたストライキについて、そこに至った経緯などが話されました。

また、今年10月には消費税が10%に増税される予定で、厳しい経済状況になることも予想され、実質賃金も下がり続けています。19春闘での昨年以上の大幅賃上げの必要性について話されました。

続けて、来賓の関西地本の大野委員長、兵庫労連の成山議長があいさつされました。



上脇博之教授

講演では、神戸学院大学法学部 上脇博之教授が「安倍改憲の本音と参議院選の重要性」について解説されました。

改憲4項目である「自衛隊の明記、教育の無償化・

充実強化、緊急事態対応、

参議院の合区解消」については、建前だけで本首隠しの首相を最高指揮官とする

自衛隊明記、予算をつけるだけでよい教育無償化や震災などの災害対策の緊急事態対応の本音は、国家介入を行える教育強化や、災害に武力攻撃(戦争)が含まれる緊急事態対応など、安倍政権が進める「戦争できる憲法」作りであり、憲法改正はいずれも必要がないことがよくわかりました。

しかし安倍政権は、数の力とカネの力により憲法改正の必要性を広告や広報で国民に広めています。講演の最後に国政選挙の重要性について説明がありました。衆議院議員選挙では自民党が圧勝していますが、自民党の党員数はピーク時の547万人から2016年には98・7万人まで大幅に落ち込んでいます。2018年政党支持率でも自民党約35%、他の政党合計約20%で、支持政党なしの回答約40%が一番多いのが事実です。ここに自民党が合区解消を建前にして温存する衆院「小選挙

区制」や参院「選挙区選挙」の危険性が如実にあら

われています。野党が共闘して統一候補を選出し、具体的に安心して暮らせる社会への政策を掲げて有権者に説明することで支持なし層を取り込み、政策を実現することが求められます。2月28日のストライキは延期となりましたが、港湾に係る労働者の権利がないがしろにされ、産業別最低賃金等の問題解消に向けて日港協が誠意ある対応を示さない状況が続けば、新たな行動を起こすべきだと考えます。

4月に行われる統一地方

選挙。大阪では維新の会の府知事、市長の入れ替えW選挙が行われます。前回否決された大阪都構想をまたぞろ税金を投入して住民投票を行おうとする暴挙を止めるための大事な選挙です。安心して暮らせる社会の実現へ、飛躍の選挙となるように学習や宣伝などを通して運動の輪を広げていきたいと思えます。



興味深い話に聞き入る組合員一同



運天武史さん

支部教宣部は2月23日、神戸市勤労会館に於いて、「機関紙促進学習会」を開催しました。今回は、教宣部「歩み」編集員、現在機関紙を発行している分会や、これから機関紙を発行目標としている分会から制作スキルアップを目指す18名が参加しました。

午前9時に講師に立った自交総連大阪地連機関紙「ハンドルおおさか」編集長の運天武史氏は、機関紙の役割について「みんなの問題をみんなで共有し、みんなで解決する」の理念にあるとし、「機関紙も料理と同じで手間暇かけるほど美味しくなる」と分かりやすい例えを交えて基礎的な作成ポイントを説明されました。また、自身の制作にあたっての苦労話や経験者としての確かなアドバイスがあり、共感できました。午後から、講師に立った

楽しく機関紙を作ろう！
教宣部会「機関紙促進学習会」



政治の現状を変えるため団結ガンバロー



庭和田裕之さん

自交総連大阪地連書記長の庭和田裕之氏は、「スポンサー契約のある一般新聞紙は、制約があり偏る傾向になるが、組合機関紙は制約なく真実を報道することができる」と機関紙の価値を力説しました。またSNSの普及で新聞離れが顕著にあらわれ、新聞社の存亡の危機を指摘しました。その一方、ツイッターなどで誤報が流れると間違った情報が拡散し、修正するのは困難であると危惧しました。実践的講義では、普段機関紙「歩み」の編集で使用されている編集ソフト「パソナル編集長」の特徴と利点を自交総連編集長が独自で監修された研修マニュアルを参考に、より実践に役立つ解説をされました。



機関紙作成の重要性を学んだ参加者一同

質問では、見出しの選定や、分会機関紙作成での悩みなどが出され、講師陣の百戦錬磨の経験から実務目線での対処方法を具体的にアドバイスされ、参加者が大きくうなずく場面も多く見られました。今回初めて参加した、教宣部員の遠藤佑助さんは、「両講師とも分かりやすく解説してくれ、今後編集委員としてスキルアップしていきたい」と語り、全日検分会の河本英博さんは、「今回の学習会で意欲が沸き、分会の機関紙制作にも積極的に携わっていきたい」と話しました。また、ICT分会の庭和田剛さんは、「見出しの作り方などブロックの活動に応用することも多くあり、参考になった。是非次回も参加したい」と感想を語りました。閉会挨拶した谷口教宣副部长からは、より多くの編集委員を育成するために、今回は実際にパソコンを使用し、実務的講習をしようという提案があり、散会しました。執行委員 鈴木 大介

全国港湾を中心に 19春闘をたたかい抜こう！

大港労協19春闘臨時大会

3月8日大阪港湾労働者福祉センターにおいて、大港労協19春闘臨時大会がこなわれ、阪神支部から9名が参加しました。

2024年に開業を予定しているカジノ、さらに翌年に開催される大阪万博、そして本年6月28・29日に大阪南港で開催される20万国地域首脳会議（G・20）について、大阪港の港湾の環境に大きな影響が懸念されます。海運、港運関係ではサミット開催に際し、コンテナをはじめとする物流

やフェリーを利用する旅客への影響に関心が集まっています。

交通規制は6月27～30日までの4日間にわたり、会場となる南港のインテックス大阪周辺に加え、各国首脳宿泊ホテル周辺や利用が予想される空港周辺、それらを結ぶ高速道路及び一般道路としてあります。

警戒上必要な場所では検問も行い、海上航行では6月24日頃からの1週間、大阪港や閑空などの周辺海域で「航行予定の事前通報」と明らになる不正や隠れ、毎月勤労統計の不正は国政をゆるがす大問題となりました。

日本共産党の志位委員長が安倍首相と予算委員会で論戦した結果、消費税増税の根拠はあらゆる面で崩れました。消費税増税のたびに景気は冷え込み、経済への打撃は国民の実感するところと、その点について安倍首相は「いただいたも

のほすべてお返しする」

や「船舶や積み荷などの検査・確認」などを予定しています。荷役などを目的とする岸壁への離着岸は可能。また、公共交通機関は現時点で運休などの予定はりませんが間引き運転を検討しています。

そして我々が最も危惧することは、万博開催も含め大阪港の物流拠点としての機能障害を引き起こし、港湾利用者に敬遠されはしないかということです。

既に風評被害として大阪港の利用を取りやめようとする荷主からの声も聞こえています。開催後の大阪港の取扱い貨物総量が減ること、港運事業者の経営と雇用に直結することが懸念

と、軽減ではない複数税率の導入や、キャッシュレス決済の「ポイント還元」、

「プレミアム付き」商品券の発行などは、増税額よりもはるかに多くの予算を投じます。返すなら最初から

と、軽減ではない複数税率の導入や、キャッシュレス決済の「ポイント還元」、

「プレミアム付き」商品券の発行などは、増税額よりもはるかに多くの予算を投じます。返すなら最初から

と、軽減ではない複数税率の導入や、キャッシュレス決済の「ポイント還元」、

されます。

港湾局を中心に協力要請を受けていますが、このままでは黙って協力ができません。少なくともG・20や万博開催にともなう大阪港の

港湾機能を阻害に対する具体的保障措置を担保しなければなりません。大港労協としても、「大阪での開催は反対をしない。しかし港

湾機能が集中し、物流拠点である南港地区であることには大いに反対である」と訴えられました。

春闘方針提案では、「私たちの暮らしと日本社会の未来がかかった歴史的な春闘にしなければならぬ。

は火を見るよりも明らかです。他にも9条改憲、沖縄県名護市辺野古での米軍新基地建設といった安倍政権の暴走、国民が安心して平和に暮らせる政治実現のため

も、都構想は住民投票で否決されたものです。それをないがしろにしてまたそろ

と、軽減ではない複数税率の導入や、キャッシュレス決済の「ポイント還元」、

「プレミアム付き」商品券の発行などは、増税額よりもはるかに多くの予算を投じます。返すなら最初から

労働者・国民の暮らしを守る課題、憲法違反の戦争法を廃止に追い込むこと。

平和憲法を守り、立憲主義・民主主義を暮らしに生かす、全組合員参加型の活動を進める。また、共同をさらに広げ、労働運動の総力を結集して強くたたかう必要がある。

今春闘で大幅賃上げ、時間短縮を勝ち取ることで労働者の暮らしを改善するとともに、消費不況を打開し日本経済を発展させる事が重要である」と語気を強めました。

また、認可料金の復活や適正料金を収受する運動が、「独占禁止法」との関係及び腰であることも指摘されています。

また、認可料金の復活や適正料金を収受する運動が、「独占禁止法」との関係及び腰であることも指摘されています。

また、認可料金の復活や適正料金を収受する運動が、「独占禁止法」との関係及び腰であることも指摘されています。

また、認可料金の復活や適正料金を収受する運動が、「独占禁止法」との関係及び腰であることも指摘されています。

また、認可料金の復活や適正料金を収受する運動が、「独占禁止法」との関係及び腰であることも指摘されています。

また、認可料金の復活や適正料金を収受する運動が、「独占禁止法」との関係及び腰であることも指摘されています。

「労働組合としてのよ

うな運動を展開するべきか問われるところであるが、まずターミナル作業における料金は、作業基準を順守させ、そのコストを元請が

船会社に要求し、収受すること。それと同時にターミナルリース料の減免を含む、固定費の削減分を国土交通省などから算出させ

ること。さらに大規模流通倉庫・施設における職域を確保し、法令順守を基本に適正料金として収受させること。これらの課題は中央

と地区が今以上に、真剣に取り組まなければならない課題である」等々の提案がされました。

「労働組合としてのよ

うな運動を展開するべきか問われるところであるが、まずターミナル作業における料金は、作業基準を順守させ、そのコストを元請が

船会社に要求し、収受すること。それと同時にターミナルリース料の減免を含む、固定費の削減分を国土交通省などから算出させ

ること。さらに大規模流通倉庫・施設における職域を確保し、法令順守を基本に適正料金として収受させること。これらの課題は中央

公式の折衝でも誠意ある対応がなく、協議は頓挫しました。スト決行の記者会見に至るまでになりました

が、28日直前にスト延期が決定されたことについて

は、一定の謝罪に至った経過によるものです。しかし、協会側の行為はまさに港湾労使で築いてきた事前協議制度の歴史を軽視する行為です。

19春闘も中盤となりこれから山場を迎えますが、我々港湾労働者の歴史と未来を見据え、労働組合としてのあらゆる力を総動員して、今まで以上のたたかいにしなければなりません。

書記次長 久保田 稔

「労働組合としてのよ

うな運動を展開するべきか問われるところであるが、まずターミナル作業における料金は、作業基準を順守させ、そのコストを元請が

船会社に要求し、収受すること。それと同時にターミナルリース料の減免を含む、固定費の削減分を国土交通省などから算出させ

ること。さらに大規模流通倉庫・施設における職域を確保し、法令順守を基本に適正料金として収受させること。これらの課題は中央

主張

選挙イヤー、政治を変えるための年にしよう！

の根拠はあらゆる面で崩れました。消費税増税のたびに景気は冷え込み、経済への打撃は国民の実感するところと、その点について安倍首相は「いただいたも

の根拠はあらゆる面で崩れました。消費税増税のたびに景気は冷え込み、経済への打撃は国民の実感するところと、その点について安倍首相は「いただいたも

の根拠はあらゆる面で崩れました。消費税増税のたびに景気は冷え込み、経済への打撃は国民の実感するところと、その点について安倍首相は「いただいたも

の根拠はあらゆる面で崩れました。消費税増税のたびに景気は冷え込み、経済への打撃は国民の実感するところと、その点について安倍首相は「いただいたも

の根拠はあらゆる面で崩れました。消費税増税のたびに景気は冷え込み、経済への打撃は国民の実感するところと、その点について安倍首相は「いただいたも

の根拠はあらゆる面で崩れました。消費税増税のたびに景気は冷え込み、経済への打撃は国民の実感するところと、その点について安倍首相は「いただいたも

の根拠はあらゆる面で崩れました。消費税増税のたびに景気は冷え込み、経済への打撃は国民の実感するところと、その点について安倍首相は「いただいたも

の根拠はあらゆる面で崩れました。消費税増税のたびに景気は冷え込み、経済への打撃は国民の実感するところと、その点について安倍首相は「いただいたも

の根拠はあらゆる面で崩れました。消費税増税のたびに景気は冷え込み、経済への打撃は国民の実感するところと、その点について安倍首相は「いただいたも

の根拠はあらゆる面で崩れました。消費税増税のたびに景気は冷え込み、経済への打撃は国民の実感するところと、その点について安倍首相は「いただいたも

の根拠はあらゆる面で崩れました。消費税増税のたびに景気は冷え込み、経済への打撃は国民の実感するところと、その点について安倍首相は「いただいたも

の根拠はあらゆる面で崩れました。消費税増税のたびに景気は冷え込み、経済への打撃は国民の実感するところと、その点について安倍首相は「いただいたも

の根拠はあらゆる面で崩れました。消費税増税のたびに景気は冷え込み、経済への打撃は国民の実感するところと、その点について安倍首相は「いただいたも

の根拠はあらゆる面で崩れました。消費税増税のたびに景気は冷え込み、経済への打撃は国民の実感するところと、その点について安倍首相は「いただいたも

の根拠はあらゆる面で崩れました。消費税増税のたびに景気は冷え込み、経済への打撃は国民の実感するところと、その点について安倍首相は「いただいたも

の根拠はあらゆる面で崩れました。消費税増税のたびに景気は冷え込み、経済への打撃は国民の実感するところと、その点について安倍首相は「いただいたも

の根拠はあらゆる面で崩れました。消費税増税のたびに景気は冷え込み、経済への打撃は国民の実感するところと、その点について安倍首相は「いただいたも

の根拠はあらゆる面で崩れました。消費税増税のたびに景気は冷え込み、経済への打撃は国民の実感するところと、その点について安倍首相は「いただいたも

の根拠はあらゆる面で崩れました。消費税増税のたびに景気は冷え込み、経済への打撃は国民の実感するところと、その点について安倍首相は「いただいたも

の根拠はあらゆる面で崩れました。消費税増税のたびに景気は冷え込み、経済への打撃は国民の実感するところと、その点について安倍首相は「いただいたも

の根拠はあらゆる面で崩れました。消費税増税のたびに景気は冷え込み、経済への打撃は国民の実感するところと、その点について安倍首相は「いただいたも

の根拠はあらゆる面で崩れました。消費税増税のたびに景気は冷え込み、経済への打撃は国民の実感するところと、その点について安倍首相は「いただいたも

の根拠はあらゆる面で崩れました。消費税増税のたびに景気は冷え込み、経済への打撃は国民の実感するところと、その点について安倍首相は「いただいたも

の根拠はあらゆる面で崩れました。消費税増税のたびに景気は冷え込み、経済への打撃は国民の実感するところと、その点について安倍首相は「いただいたも

事前協議制度は 港湾産別運動の 根幹である

さらに「事前協議制度を港湾利用者に徹底させること」が最重要課題である」と述べられました。

2月2日に沖縄県中城港で自衛隊の車両を積んだRO/RO船「はくおつ」の強行荷役による事前協議制度違反について、2月19日の中央港湾団交の際、日本港運協会（日港協）に協議

違反に対して対応を求めましたが、協会側から謝罪すらないことにストライキの通告を行いました。

再度、同22日・25日の非

事前協議制度とは

日本港運協会と全国港湾労働組合連合会および港湾運輸同盟との間の協議と、日本港運協会と船主協会内部の船社・港湾連絡協議会との間の二者二者協議という形をとる。

簡単に言うならば、港運の現場における作業体制の変更をとるなどについては、船社は港運業者および港湾労働組合にあらかじめ連絡し、その了解を取り付けるための制度である。

簡単に言うならば、港運の現場における作業体制の変更をとるなどについては、船社は港運業者および港湾労働組合にあらかじめ連絡し、その了解を取り付けるための制度である。

簡単に言うならば、港運の現場における作業体制の変更をとるなどについては、船社は港運業者および港湾労働組合にあらかじめ連絡し、その了解を取り付けるための制度である。

神戸港湾19春闘討論集会

神戸港湾19春闘方針確立

2月26日、神戸ポートオアシスに於いて2019年神戸港湾春闘討論集会が開催されました。

開会の挨拶で西澤事務局長は、19春闘の動向について報告され、今討論集会での活発な討議による神戸港湾の春闘方針確立を呼びかけました。

主催者を代表して吉岡議長より2月19日の中央港湾団交の経過報告が行われ、「28日に予定されていたス



主催者挨拶に立つ吉岡議長

トライキに申し延長の連絡があり、皆さんには大変ご迷惑をかけた」と報告されました。

続いて全国港湾の玉田書記長より今春闘の取り組みについての説明がありました。

冒頭、この度の事前協議違反についての経過報告があり、「2月22日、25日と日本港運協会との交渉を続けてきた結果、常任執行部でストライキの延期を決定した」との報告がされ、

「今後については産別最賃の回答も含め、中央労働委員会のあつせんに従うのか否かについても誠実に対応するか見守りたい」と述べられました。



春闘課題を説明する玉田書記長



井ノ元副委員長

ならない」ことに加え、「機械化による合理化・自動化には断固反対してい

く。そして国民的諸課題として沖繩の問題、組織の強化・拡大に取り組んでいきたい」と力強く述べられました。

続いて神戸港湾としての春闘方針を高島事務局長よ

青年部スキーツアー

食べきれないカニと初スキに充実

先日行われた青年部主催の1泊2日のスキーツアーに参加してきました。

私は家族で参加させてもらったのですが、子供達も普段なかなか見る事の出

副委員長 松本 栄一

カマヤん 老いを感じる日 ありむら港



来ない雪が見られると言つこともあって、ずっと楽しみにしていました。

今年の冬は暖冬という事もあり雪があるか心配しましたが、なんとか雪もあり、子供たちは初めてのスキーにも挑戦出来て大変喜んでいました。

夕食では食べきれないほどのカニが振る舞われ、翌日は城崎温泉へ観光に行き、とても充実した2日間でした。

今回の企画を通して他の分会の方たちとの交流も深める事も出来ましたし、これからの様々な活動にも参加していけたらと思います。

大運分会 築瀬 浩一



スキーツアー参加者一同で記念撮影

分かるかな？

懸賞クイズ



【問題】
下の英字は何を表しているでしょう？
T . O F O F N T S F T F E N S N T T T E . . .

627号の回答 「5円」

13名の方から応募があり、12人が正解でした。抽選の結果、以下5人の方に図書カードを進呈します。

西野太基・堀古知司・藤井啓介(ジャパンEXP)
長野雄二(大運)、松井謙一(三林)

628号の締め切り日は、4月5日(金)です。ふるってご応募ください。